

平成26年度

けいしちょう安全安心モニター

第3回アンケート調査結果

生活安全部

けいしちょう安全安心モニター制度

■ 目的

「安全で安心して暮らせる街、東京」の実現に向けた諸対策を効果的に推進するため、警察業務における課題等に関し、都民等からの意見や提案をインターネット利用によるアンケートを実施することにより集約し、迅速かつ効果的に施策等に反映させることを目的とする。

■ 制度の概要

1 調査対象者（けいしちょう安全安心モニター）

満18歳以上の都内在住、在勤又は在学する者 1,000名以内

※ 警視庁ホームページ上でモニターを公募し、応募者の中から、性別、年代、居住地域等を考慮して候補者を選定し、電子メールにより通知（依頼）

2 アンケートの実施

○ 調査方法

インターネットを利用したアンケートによる調査

○ 調査項目（アンケートテーマ）

重点的に実施している施策や今後取り組む課題等に必要な事項

○ 調査回数

平成26年度内に3回実施

3 謝礼

アンケート1回につき、図書カード（500円券）1枚を年度末にまとめて交付

調査の概要

■ 調査テーマ

「体感治安の向上、子供のスマートフォン利用に対するルールづくり、インターネットの利用」について

■ 調査目的

体感治安の向上、子供のスマートフォン利用に対するルールづくり、インターネットの利用について調査し、今後の施策等の参考とするため。

■ 調査期間

平成27年2月12日（木）から平成27年2月23日（月）までの間

■ 調査方法

インターネットを利用したアンケート調査

■ 調査対象（平成26年度けいしちょう安全安心モニター）

993名

※ 公募した満18歳以上の都内在住者、在勤者又は在学者

■ 回答者数

907名（回答率 91.3%）

■ 回答者の属性

属 性		回収数	構成比	
全 体		907	100.0%	
性別	男 性	462	50.1%	
	女 性	445	49.9%	
年代別	18歳～19歳	6	1.1%	
	20代	50	6.4%	
	30代	172	20.1%	
	40代	266	28.9%	
	50代	149	16.2%	
	60代	145	14.9%	
	70歳以上	119	12.3%	
職業別	会社員	321	35.8%	
	公務員	16	2.1%	
	自営業	84	9.1%	
	パート・アルバイト	95	10.5%	
	学 生	21	3.2%	
	主 婦	207	22.6%	
	無 職	128	13.2%	
	その他	35	3.6%	
居住地域別	都内在住	23区部	617	68.3%
		市町村部	273	29.6%
	都外在住	17	2.1%	

※ 集計結果は、百分率（%）で示している。小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0%にならないものがある。

※ n (number of cases)は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

平成26年度けいしちよう安全安心モニター
第3回アンケート

「体感治安の向上、子供のスマートフォン利用に対するルールづくり、インターネットの利用」について

「安全で安心して暮らせる街、東京」の実現に向け、警視庁では、「規範意識の向上」と「地域の絆の再生」をキーワードとして、「犯罪の起きにくい社会づくり」に取り組んでいます。

今回のアンケートは、『体感治安の向上、子供のスマートフォン利用に対するルールづくり、インターネットの利用について』をテーマに調査し、今後の施策等に活用させていただくものです。

◇ 体感治安の向上について

- | | | | |
|-----|---|-------|---|
| Q 1 | 昨年1年間の都内における犯罪の発生件数は、一昨年と比べてどうなったと思いますか。 | | 4 |
| Q 2 | 一昨年と比べて昨年は増えたと感じる犯罪がありますか。 | | 5 |
| Q 3 | 警察は、今後、どのような犯罪の発生を減らすことに最も力を入れるべきだと思いますか。 | | 6 |
| Q 4 | Q 3で警察が最も力を入れて減らすべき犯罪として回答を選択したのはどうしてですか。 | | 7 |

◇ 子供のスマートフォン利用に対するルールづくりについて

- | | | | |
|-----|---|-------|----|
| Q 5 | 子供にスマートフォンを持たせるに当たり、その利用に一定の制限を与えるなどルールを設けることについてどう思いますか。 | | 8 |
| Q 6 | 子供のスマートフォン利用に対し、ルールが必要だと思うのはどうしてですか。 | | 9 |
| Q 7 | 子供がスマートフォンを利用するに当たり、どのようなルールが必要だと思いますか。 | | 10 |
| Q 8 | ルールを子供に守ってもらうためには、どのようなところでルールをつくる必要があると思いますか。 | | 11 |

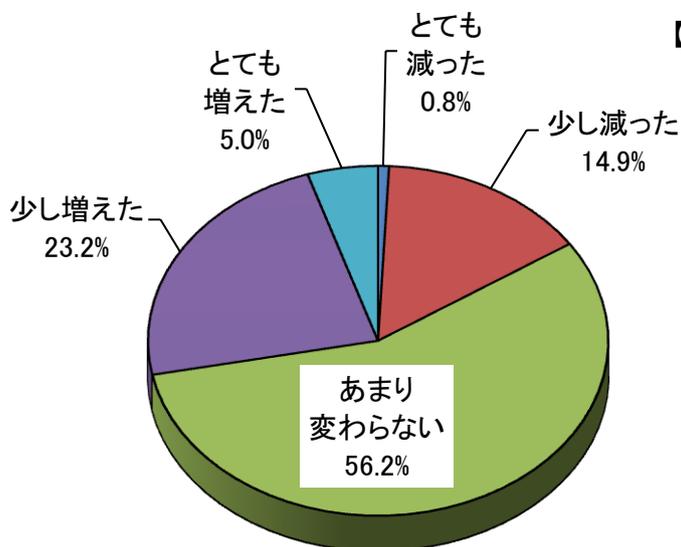
◇ インターネットの利用について

- | | | | |
|------|--|-------|----|
| Q 9 | パソコンやスマートフォン等で会員制サイトやオンラインバンキング等を利用する際には、ID・パスワードを登録してログインする必要があるところ、どのくらいのサイト等でID・パスワードを登録していますか。 | | 12 |
| Q 10 | 利用するサイトやサービスごとに異なるパスワードを設定していますか。 | | 13 |
| Q 11 | パスワードをどのように管理していますか。 | | 14 |
| Q 12 | パスワードを定期的に変更していますか。 | | 15 |
| Q 13 | パソコン等をインターネットに接続するに当たり、家庭用ルーターを使用していますか。 | | 16 |
| Q 14 | 家庭用ルーターが、悪意を持った者からアクセスされ、インターネットバンキングを利用した不正送金やインターネットサービスを停止させる攻撃に悪用される可能性があることを知っていますか。 | | 17 |
| Q 15 | 家庭用ルーターの脆弱性への対策として、製造会社が提供する内部ソフトウェアのアップデート（更新）を行っていますか。 | | 18 |
| Q 16 | 家庭用ルーターのアップデートについて、更なる普及を図るためにはどのような方法が効果的だと思いますか。 | | 19 |
| Q 17 | どのくらいの頻度で身に覚えのないメールが送られてきますか。 | | 20 |
| Q 18 | 身に覚えのないメールについては、どのような内容のものでしたか。 | | 21 |
| Q 19 | 身に覚えのないメールを受け取った際、どのように対応していますか。 | | 22 |

体感治安の向上について

Q 1 昨年1年間の都内における犯罪の発生件数は、一昨年と比べてどうなったと思いますか。該当する項目を一つだけ選んでください。

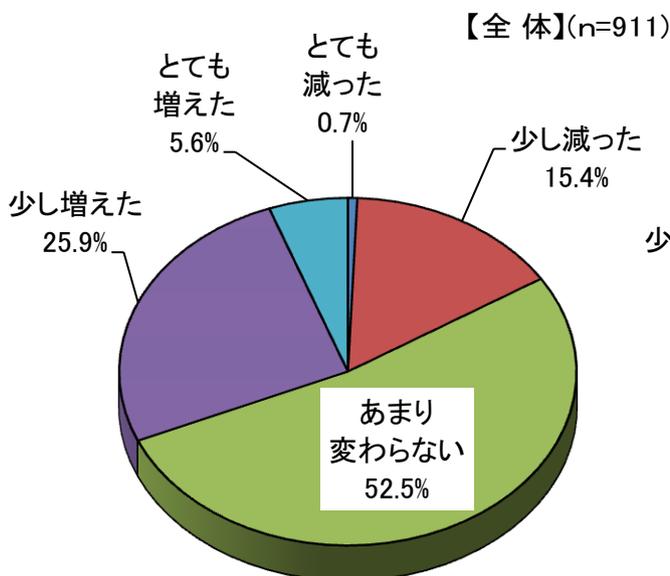
今回の実施結果



※ 「とても減った」
+ 「少し減った」
= 15.7%

※ 「とても増えた」
+ 「少し増えた」
= 28.2%

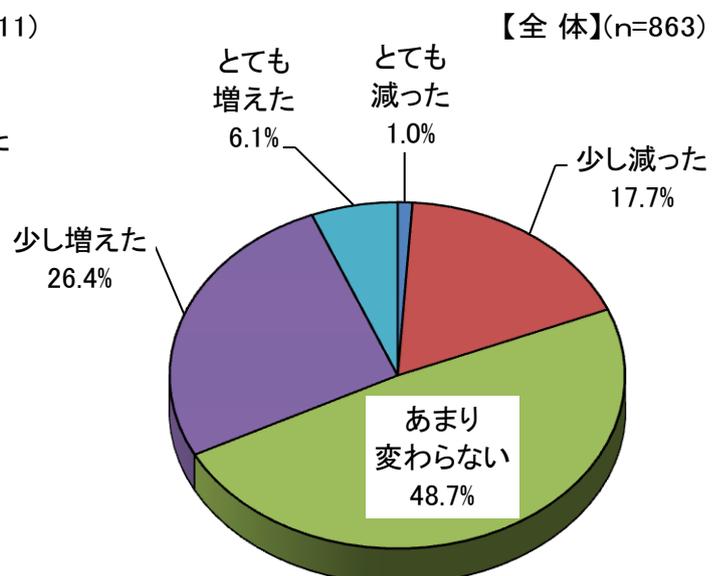
平成25年度の実施結果



※ 「とても減った」 + 「少し減った」
= 16.1%

※ 「とても増えた」 + 「少し増えた」
= 31.5%

平成24年度の実施結果



※ 「とても減った」 + 「少し減った」
= 18.7%

※ 「とても増えた」 + 「少し増えた」
= 32.5%

体感治安の向上について

Q2 一昨年と比べて昨年は増えたと感じる犯罪がありますか（複数選択可）。

【全体】(n=907)

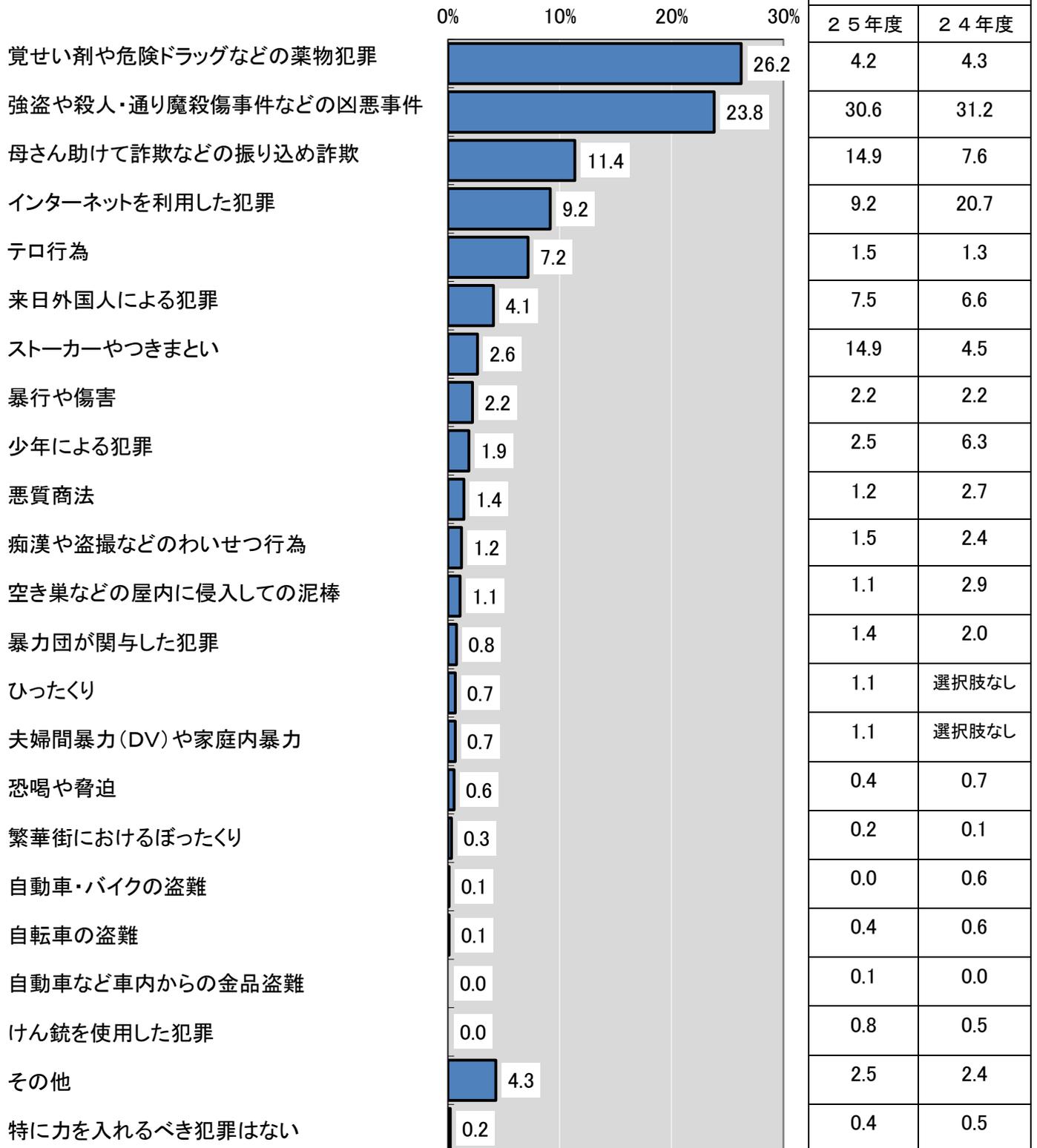


※ グラフ右側の数値は、平成24・25年度第4回アンケート実施時のものです。

体感治安の向上について

Q3 警察は、今後、どのような犯罪の発生を減らすことに最も力を入れるべきだと思いますか。
該当する項目を一つだけ選んでください。

【全体】(n=907)

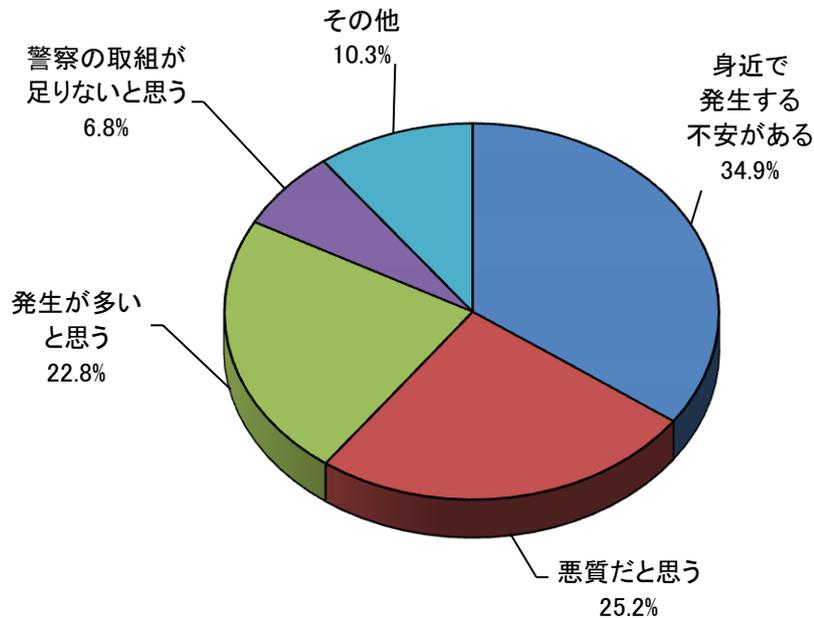


※ グラフ右側の数値は、平成24・25年度第4回アンケート実施時のものです。

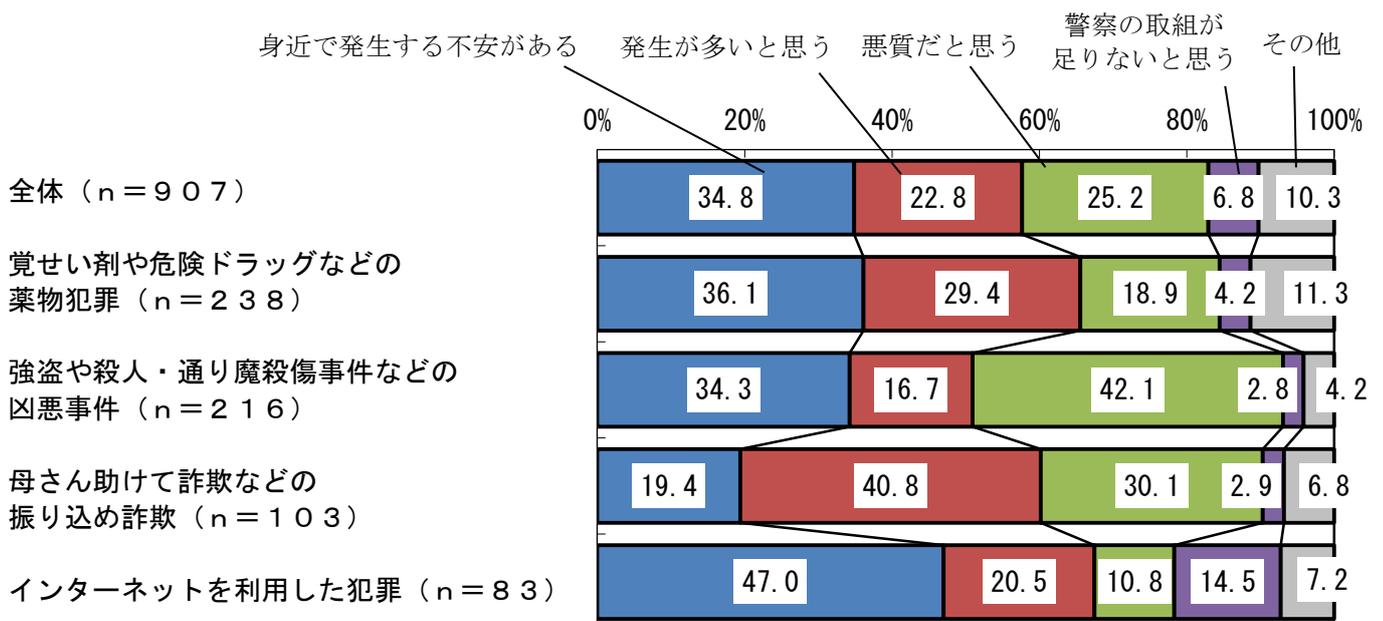
体感治安の向上について

Q 4 Q 3で警察が最も力を入れて減らすべき犯罪として回答を選択したのはどうしてですか。該当する項目を一つだけ選んでください。

【全体】(n=907)



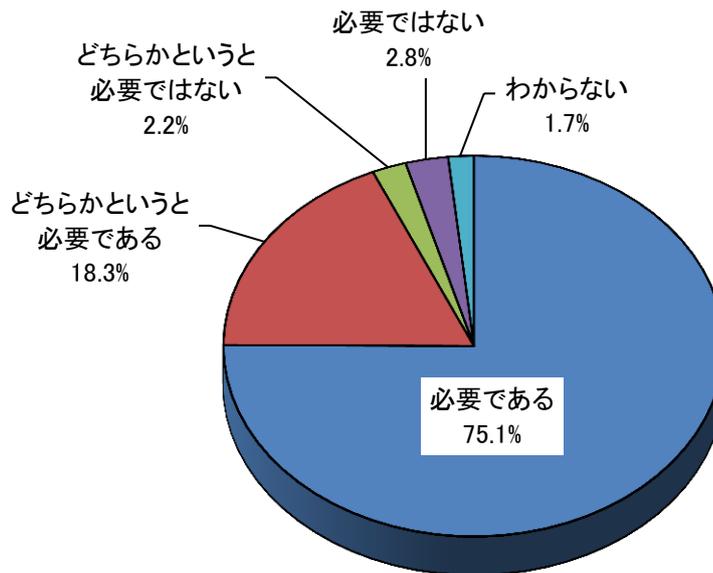
Q 3で警察が最も力を入れて減らすべきと思う犯罪として選択された上位4つの犯罪についてその理由



子供のスマートフォン利用に対するルールづくりについて

Q 5 子供のスマートフォン保有率が増加傾向にあります。子供にスマートフォンを持たせるに当たり、その利用に一定の制限を与えるなどルールを設けることについてどう思いますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

【全体】(n=907)

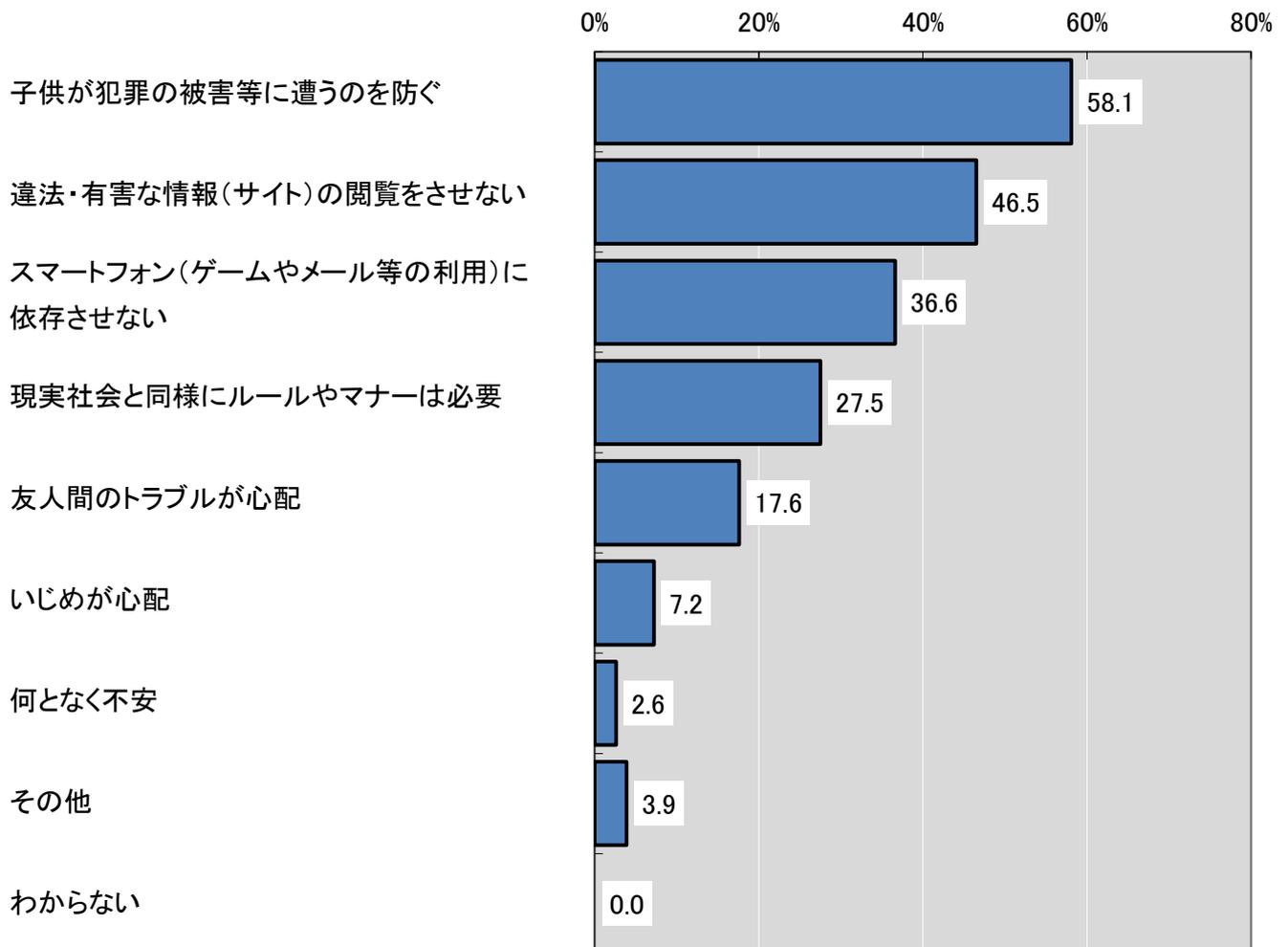


子供のスマートフォン利用に対するルールづくりについて

Q 5で「必要である」又は「どちらかという必要である」を選択した方にお尋ねしました。
(93.4% 847人)

Q 6 子供のスマートフォン利用に対し、ルールが必要だと思うのはどうしてですか。
該当する項目を2つ選んでください。

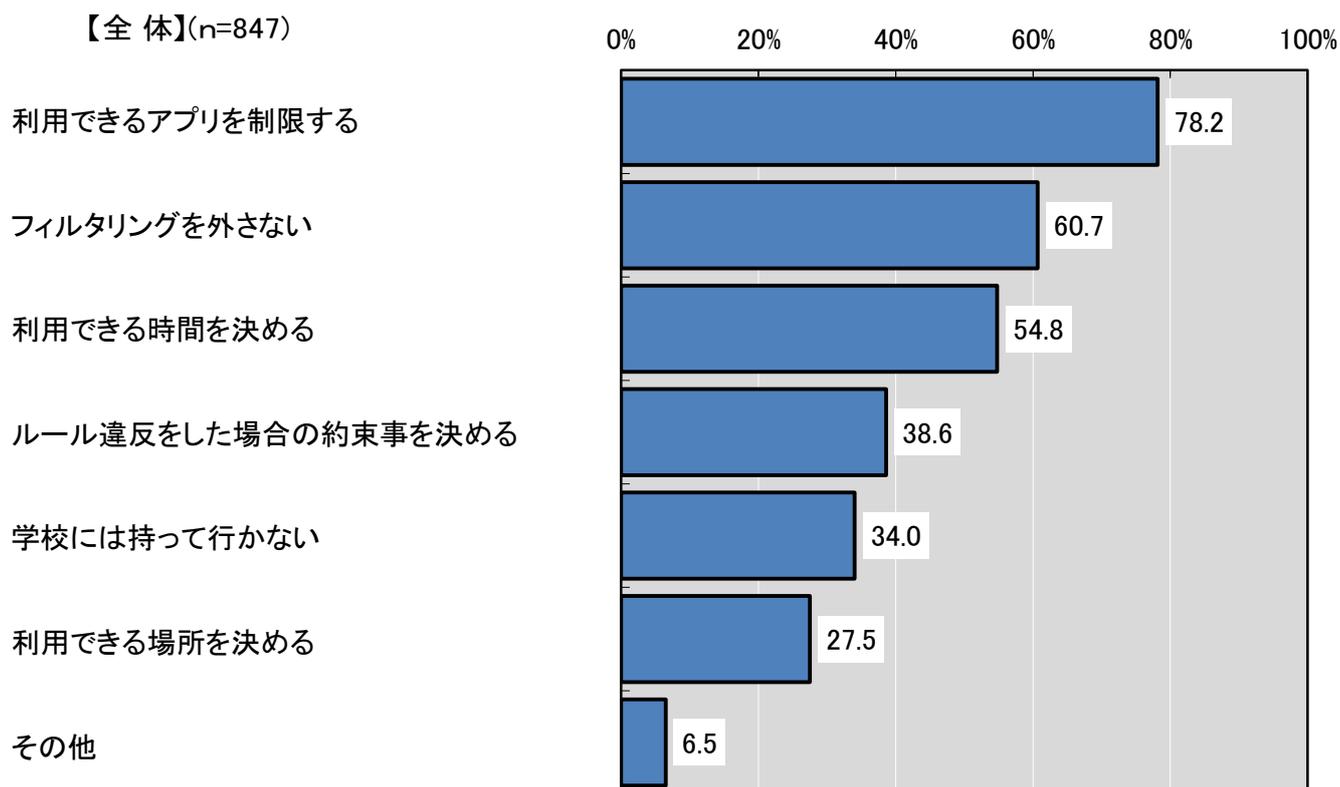
【全体】(n=847)



子供のスマートフォン利用に対するルールづくりについて

Q5で「必要である」又は「どちらかという必要である」を選択した方にお尋ねしました。
(93.4% 847人)

Q7 子供がスマートフォンを利用するに当たり、どのようなルールが必要だと思いますか（複数選択可）。

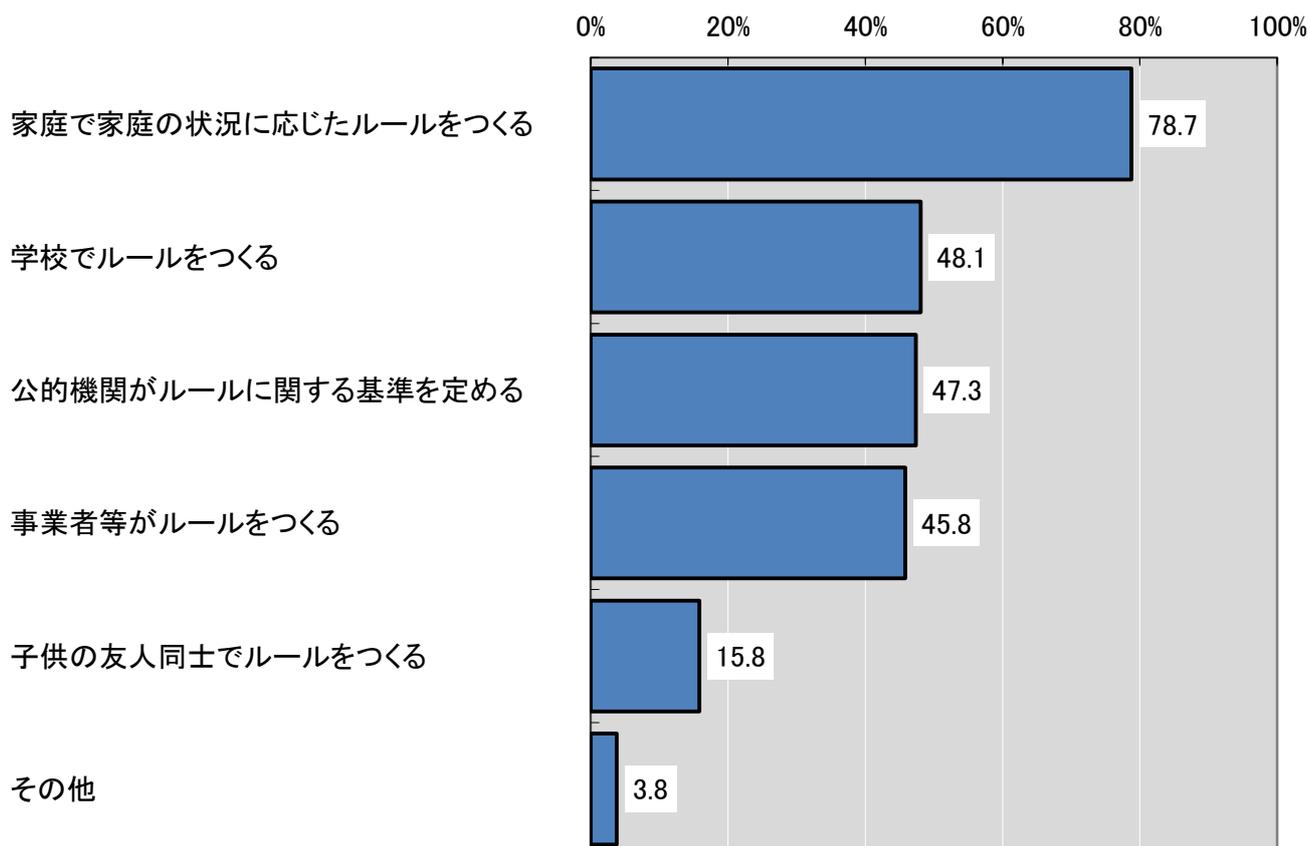


子供のスマートフォン利用に対するルールづくりについて

Q5で「必要である」又は「どちらかという必要である」を選択した方にお尋ねしました。
(93.4% 847人)

Q8 ルールを子供に守ってもらうためには、どのようなところでルールをつくる必要がある
と思いますか（複数選択可）。

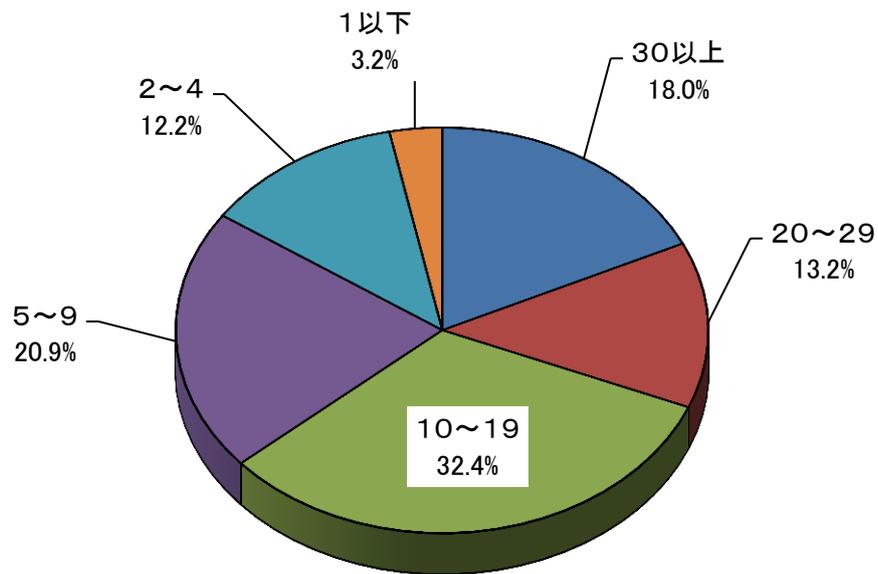
【全体】(n=847)



インターネットの利用について（パスワードの管理）

Q9 パソコンやスマートフォン等で会員制サイトやオンラインバンキング等を利用する際には、ID・パスワードを登録してログインする必要があるところ、どのくらいのサイト等でID・パスワードを登録していますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

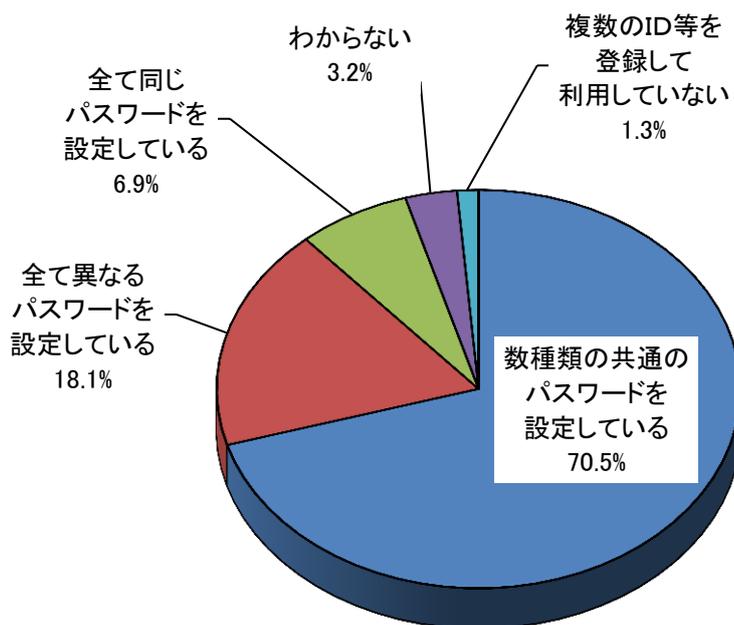
【全体】(n=907)



インターネットの利用について（パスワードの管理）

Q10 利用するサイトやサービスごとに異なるパスワードを設定していますか。
該当する項目を1つだけ選んでください。

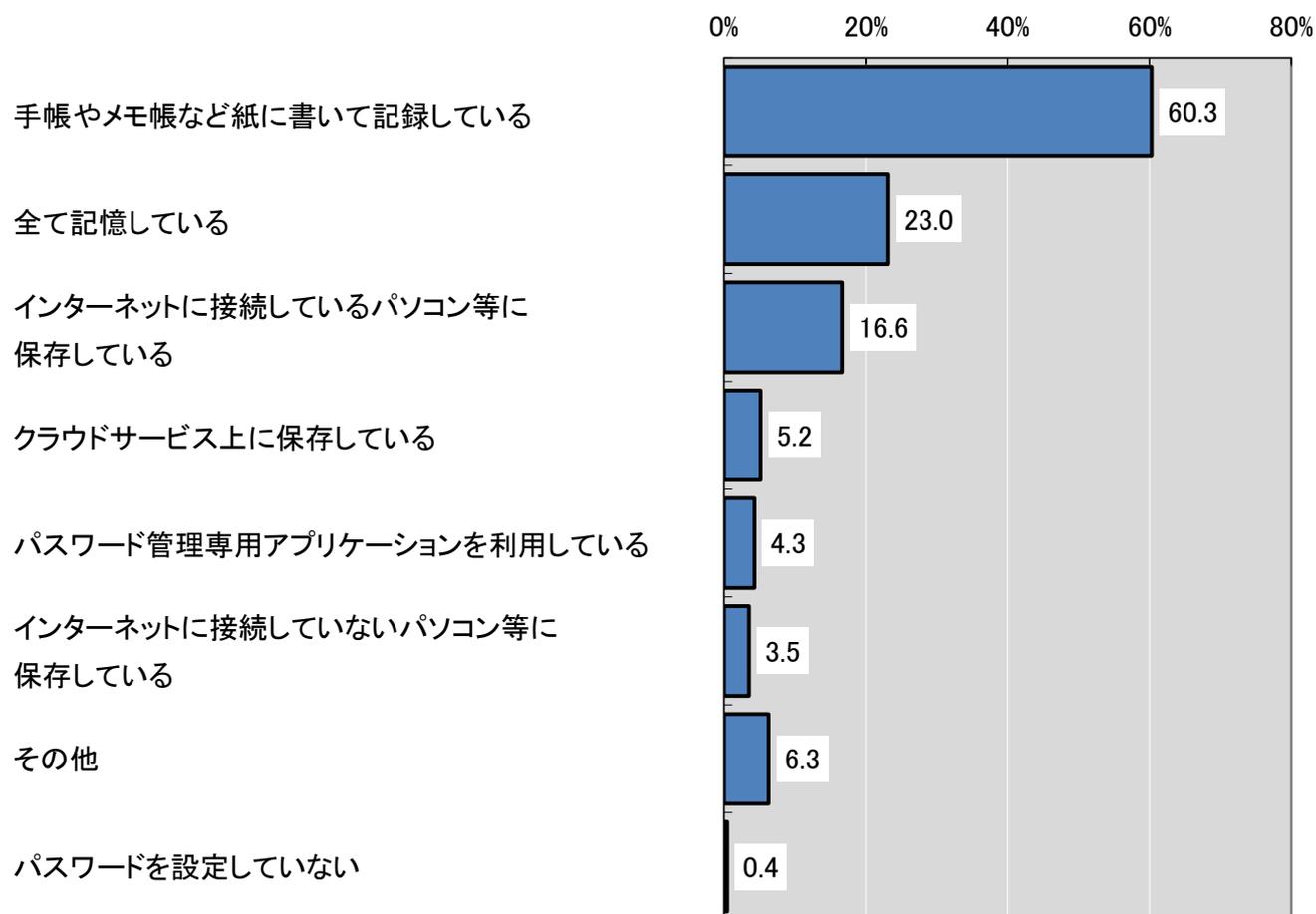
【全体】(n=907)



インターネットの利用について（パスワードの管理）

Q 1 1 パスワードをどのように管理していますか（複数選択可）。

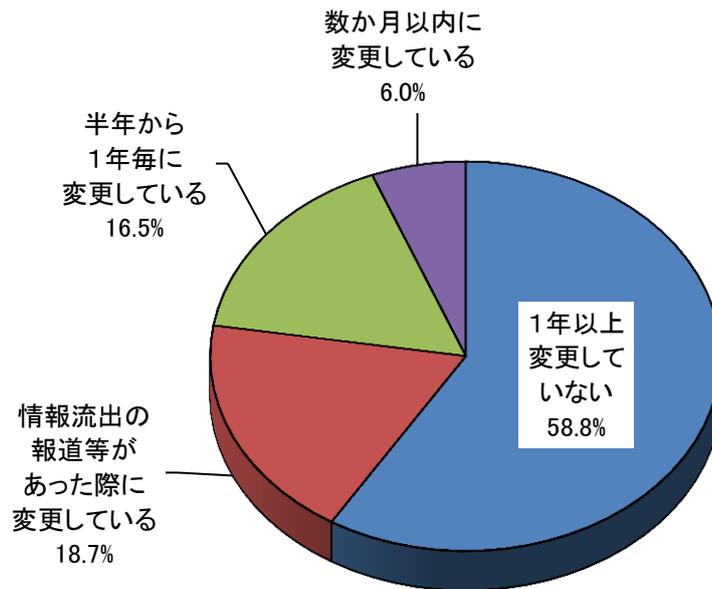
【全体】(n=907)



インターネットの利用について（パスワードの管理）

Q 1 2 パスワードを定期的に変更していますか。
該当する項目を1つだけ選んでください。

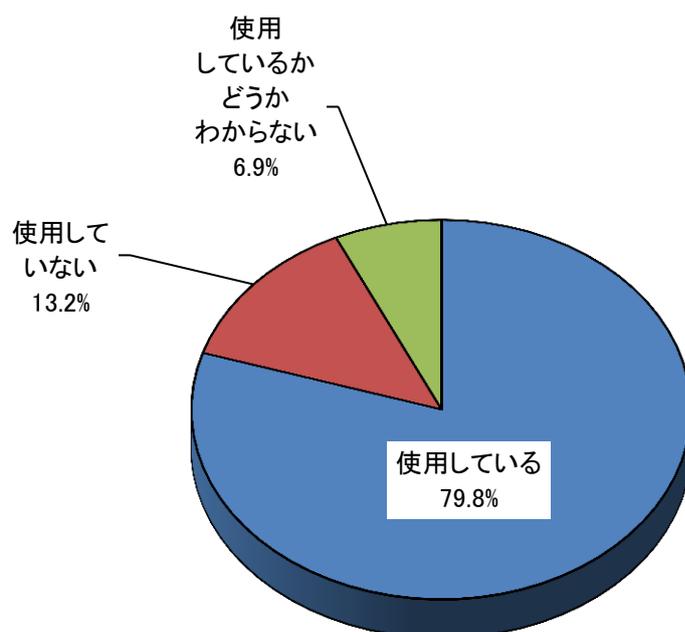
【全体】(n=903)



インターネットの利用について（家庭用ルーターの管理）

Q 1 3 パソコン等をインターネットに接続するに当たり、家庭用ルーターを使用していますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

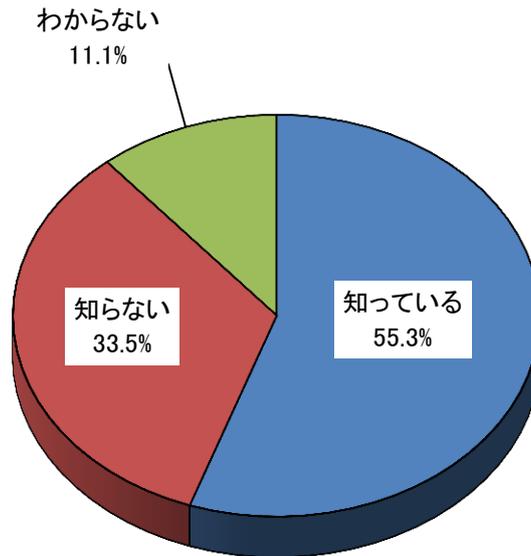
【全体】(n=907)



インターネットの利用について（家庭用ルーターの管理）

Q 1 4 家庭用ルーターが、悪意を持った者からアクセスされ、インターネットバンキングを利用した不正送金やインターネットサービスを停止させる攻撃に悪用される可能性があることを知っていますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

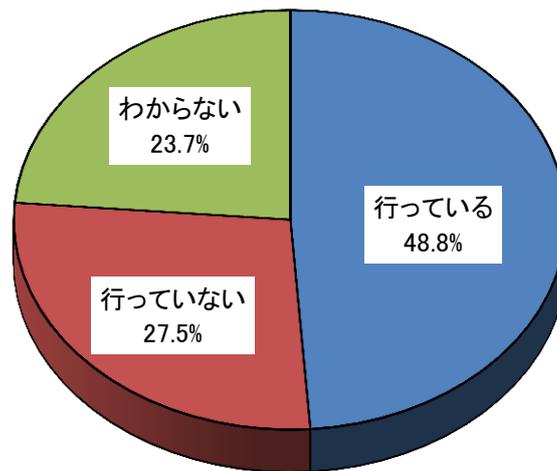
【全体】(n=907)



インターネットの利用について（家庭用ルーターの管理）

Q15 家庭用ルーターの脆弱性への対策として、製造会社が提供する内部ソフトウェアのアップデート（更新）を行っていますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

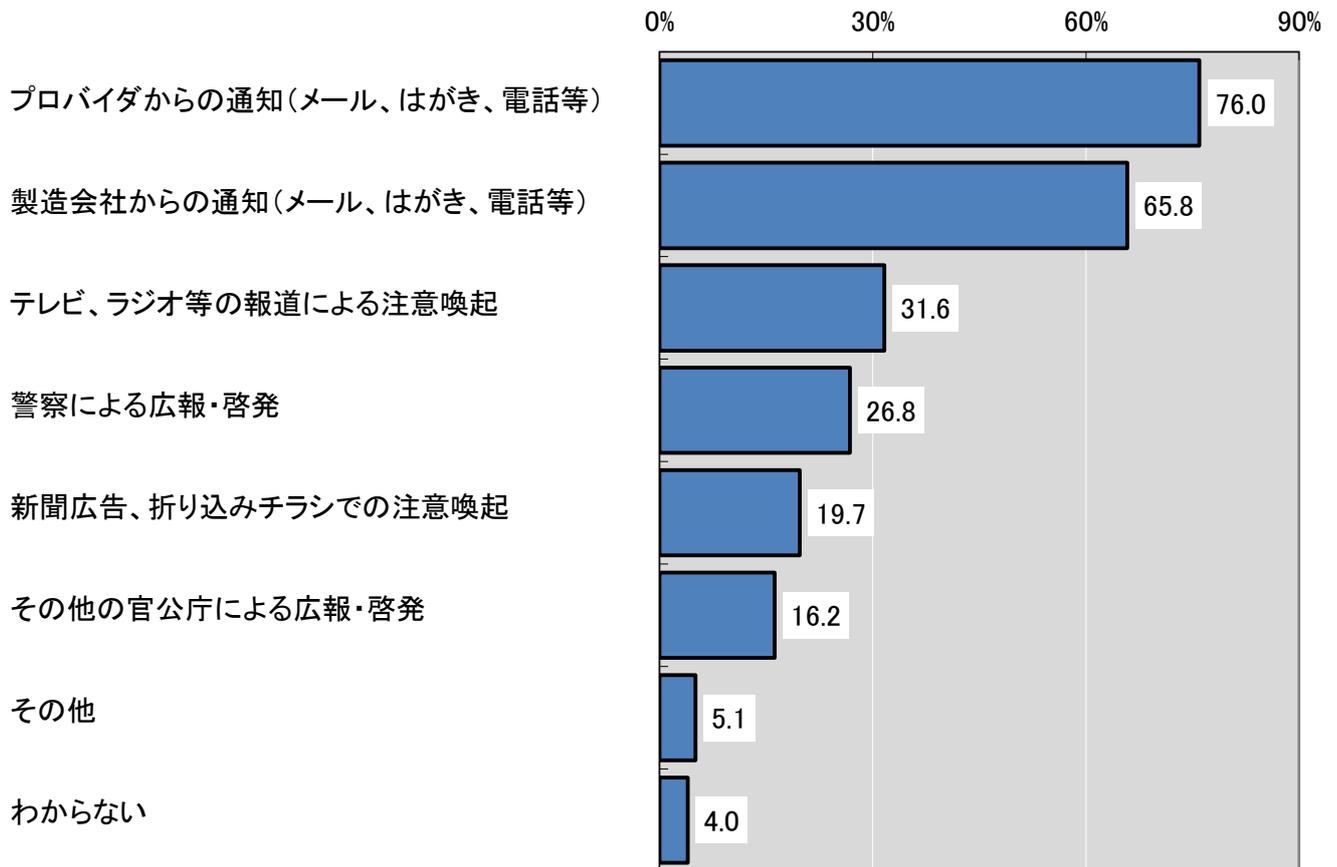
【全体】(n=907)



インターネットの利用について（家庭用ルーターの管理）

Q16 家庭用ルーターの内部ソフトウェアのアップデートについて、更なる普及を図るにはどのような方法が効果的だと思いますか（複数選択可）。

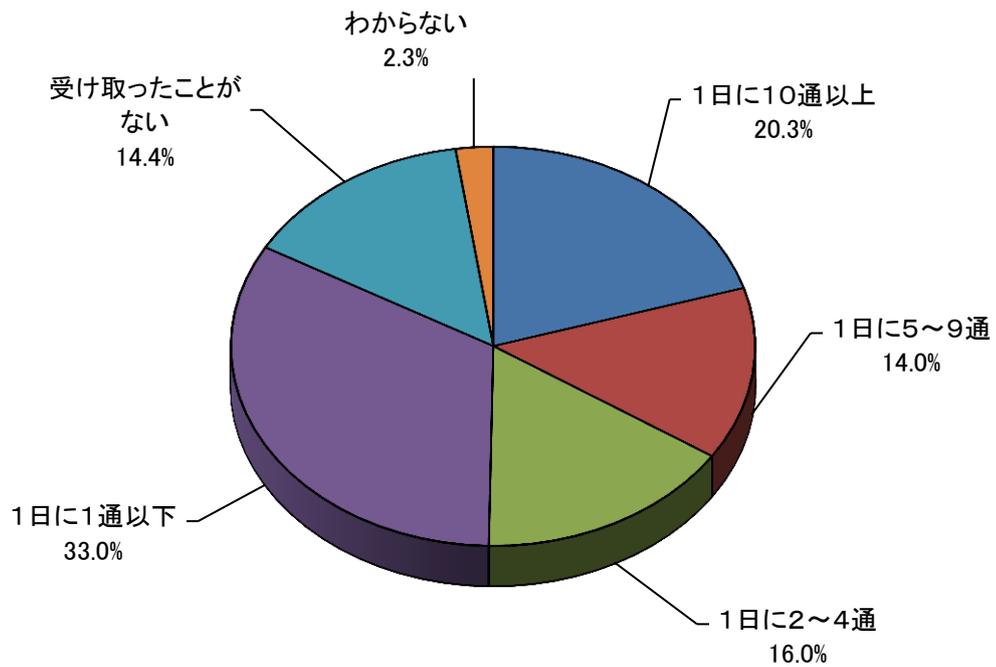
【全体】(n=907)



インターネットの利用について（メール）

Q 17 どのくらいの頻度で身に覚えのないメールが送られてきますか。
該当する項目を1つだけ選んでください。

【全体】(n=907)

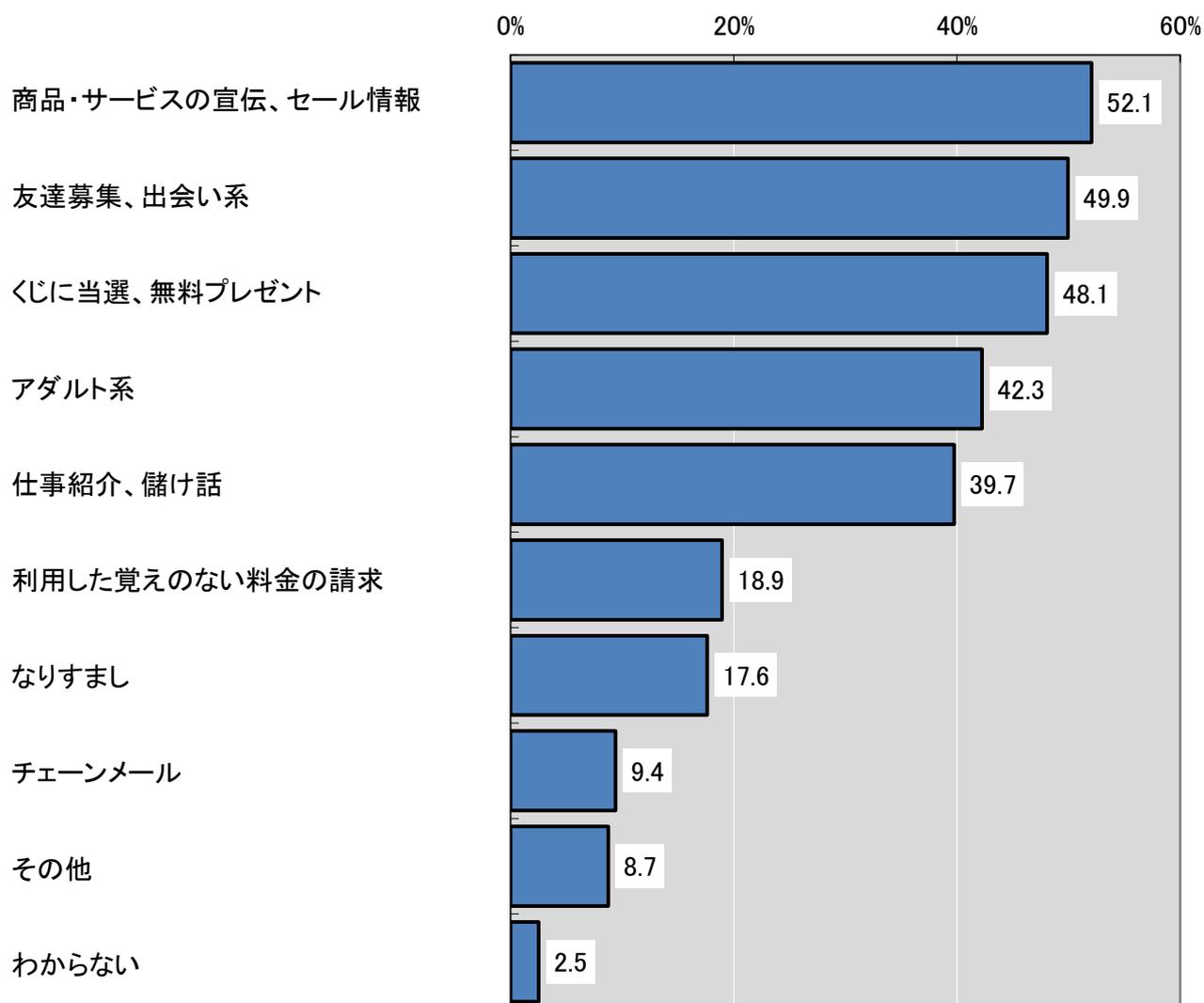


インターネットの利用について（メール）

Q17で「受け取ったことがない」又は「わからない」以外を選択した方にお尋ねしました。
(83.3% 755人)

Q18 身に覚えのないメールについては、どのような内容のものでしたか（複数選択可）。

【全体】(n=755)



インターネットの利用について（メール）

Q17で「受け取ったことがない」又は「わからない」以外を選択した方にお尋ねしました。
(83.3% 755人)

Q19 身に覚えのないメールを受け取った際、どのように対応していますか（複数選択可）。

【全体】(n=755)

